

河川の連携・地域をつなぐ明日への水 思川開発

# 思川だより

独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

## ■一般県道上久我都賀栃木線西沢バイパスが開通しました！

9月7日、栃木県が整備を進めていた一般県道上久我都賀栃木線道路改良事業西沢工区（西沢バイパス）の開通式が鹿沼市西沢町で行われました。開通式には、西沢町の地元関係者をはじめ、鹿沼市長、栃木県鹿沼土木事務所長ほか大勢の方々が出席されました。

西沢バイパスは、思川開発事業の実施に伴う工事用車両の通行に対して、住民の安全性の確保や地域の交通事情の改善による生活環境の向上を図ることを目的として計画され、鹿沼市上南摩町から西沢町に至る延長2,650mのバイパス道路です。

残暑厳しい秋晴れの中、当日の式典では、西沢地区活性化対策委員斎藤会長の式辞、栃木県鹿沼土木事務所長の工事経過報告に続いて、佐藤信鹿沼市長ほか来賓の方々から祝辞が述べられた後、テープカット・く

す玉開披が行われました。その後、南摩中学校の生徒による「よさこいソーラン」が披露され、南摩小学校児童によるマーチングバンドを先頭に、鹿沼警察署のパトカーの先導のもと、通り初めのパレードが行われました。【総務課】





## 南摩ダム移転者の現地見学会

南摩ダムの水没予定地内にお住まいになられていた 77 世帯の方々が移転をされて、今年で 5 年目をむかえます。水没予定地内では、転流工工事や道路改良工事が進んできたため、当時とは様子が大きく変わってきたことから、10 月 3 日、移転者の方々に懐かしい故郷を見ていただく機会を設けさせて頂くこととしました。

見学会当日は、心配をしていた天気にも恵まれ、33 世帯 44 名の方々に出席を頂きました。移転者の方々には光ヶ丘団地に集合して頂きましたが、久しぶりの再会に、バスに乗る前から、あちらこちらで昔話に花が咲いていました。バスがダムサイト直下に差し掛かると、移転者の方々は車窓の風景に集中され、立木が伐採され、仮排水トンネルの吐口が覗くダムサイトの姿に驚かれていました。いよいよバスが水没予定地内に入ると、移転者の方々からは、慣れ親しんだ故郷の変わりように、驚きの声があがりました。そして、変わってしまった風景のなかから自宅のあった場所を探す様子に、あらためて月日の流れを感じられていたようです。

移転者の方々に故郷を見学して頂く中で、付替県道 6・8 号橋と 1 号トンネルの工事現場も見学して頂きました。工事現場では、着々と立ち上がっていく橋脚やトンネルが掘り進んでいる様子を見て、事業がここまで進んでいるとは思わなかったと驚く声がありました。最後に、2 時間半ほどの現地見学会でしたが、移転者の方々から、このたびの現地見学会に対する労いのお言葉を頂き、職員一同、たいへん嬉しく思いました。【第一用地課】







## 一般県道入粟野引田線 大仁田橋が開通！

栃木県が一般県道入粟野引田線道路改良事業下久我工区の工事の一環で進められていた大仁田橋の架替工事が完了し、10月5日、鹿沼市引田地内で開通式が行われました。開通式には、引田地区の地元関係者をはじめ、鹿沼市長、栃木県鹿沼土木事務所長ほか大勢の方々が出席されました。

一級河川大芦川に架かる大仁田橋は、昭和32年に建設された幅員3.5mのコンクリート橋で、老朽化と幅員の狭さが問題となっていました。新たに建設される大仁田橋は、橋長63.6m、幅員7mで、走行性の向上に配慮した鋼製2径間連続非合成鋼鈹桁構造の橋です。

当日の式典では、引田自治会寄川自治会長の式辞、栃木県鹿沼土木事務所長の工事経過報告に続いて、佐藤信鹿沼市長ほか来賓の方々から祝辞が述べられた後、渡り初めを行いました。渡り初めでは、交通安全祈願、テープカット、くす玉開披に続いて、神官を先頭に、地元にお住まいの三夫婦（三世代の夫婦）2組ほかご出席の方々によるパレードが行われました。

大仁田橋の開通によって、同県道の引田地区から下久我地区までの約2.8kmの区間については、全線幅員を7mとする改良工事が完了しました。これまでは、対向車との対向には注意を要する区間でしたが、この改良工事が完了したことで、通行の安全、安心はもとより、地域の生活環境の改善にもつながるものとして、地元からは大きな期待が寄せられているところです。【第二用地課】





## 思川開発暴排協総会を開催

8月4日、当建設所の会議室において、思川開発事業関連企業等暴力団等排除対策協議会（以下「思川関連暴排協」と略します。）の年次通常総会を開催しました。この総会は、昨年6月に発足した思川関連暴排協の昨年度中の活動状況や今年度の活動方針を報告するとともに、あらためて関係機関が密接に連携し、暴力団等の反社会的勢力に毅然と対応していくことを確認するものです。

当日は、猛暑の中、顧問（代理）及び会員の方約40名にご参加頂き、当建設所の職員も多数参加・聴講いたしました。会議においては、会長・顧問・副会長の挨拶及び21年度活動報告・22年度活動計画の説明に続いて、鹿沼警察署の癸生川刑事課長様にご講演を頂きました。癸生川課長様のご講演では、暴力団の最近の動向等のほか、反社会的勢力から不当要求を受けた場合の対応方法について分かりやすくお話いただき、大変参考となりました。

会員等一同、あらためて不当要求に屈することなく、毅然と対応する心構えが出来たところです。今後も思川関連暴排協は、不当要求に屈することなく、毅然と対応して参ります。【総務課】



## 編集後記

この夏の猛暑がうそのように、めっきり秋らしくなりました。今年は、猛暑のせいなのか、彼岸花の開花が例年よりも遅いようで、蕎麦畑では、白い蕎麦の花と彼岸花の競演を見ることができました。

### 人事異動

- ◆転出者(10月1日付)  
経理課 野呂 佳臣  
工務課 林 幹男  
工事課 小林 利久
- ◆転入者(10月1日付)  
経理課 大岩 宏治  
工務課 三上 修

編集・発行所



独立行政法人 水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野839-2  
Tel (0289) 85-1110 Fax (0289) 85-1211  
ホームページ

<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.html>